

校名・校章の由来、校歌

校 名

令和2年3月31日、旧桜井中学校と旧宇奈月中学校が統合して、新しい中学校が誕生した。校名を一般に広く公募することになり、多数の応募名の中から、「明峰中学校」が選ばれた。

「明峰」という名称は、学校から望む北アルプスの峰々から陽が昇る景色が「明るく気高く美しい山々の姿」であることからとったものである。また、生徒には「人生を明るく、気高く歩んで欲しい」との願いが込められている。

校 章

校章は広く公募され、応募のあったものから平成30年10月15日に選定された。形は学校から望む山々が陽光を受けて輝く姿をイメージし、北アルプスの大自然の下で明るく楽しく学ぶことができる中学校を表現している。

また、色は「陽」が橙色、「山」が緑色、「中」が青色である。



黒部市立明峰中学校 校歌

作詞 星 梨津子
作曲 三宅 悠太

新しい陽が昇る
北アルプスの峰々
輝く空に 剣立山
真理を究め めざすところ
木々のささやきをたどり
山々越え みえてくる
景色を瞳に描く
澄んだころ たくましく
明日を照らす光をめざし
かなたへと歩む

新しい風が吹く
時間を旅する黒部川
共鳴して ふくらんでゆく
豊かな流れ 誇り高く
星の瞬きをたどり
宇宙越え みえてくる
軌跡は希望を描く
澄んだころ しなやかに
未来を映す光をめざし
かなたへと翔ける